

会 議 録

(11-1)

会議の名称		平成26年度第2回 春日部市本庁舎整備審議会	
開催日時		平成26年10月24日(金)	開 会 午後2時00分
			閉 会 午後3時30分
開催場所		春日部市役所 全員協議会室	
議長(会長等)氏名		会長 黒津高行	
出席者	委員氏名	(出席人数：7人) 会長：黒津高行、副会長：時田美野吉 委員：遠藤久米夫、山崎哲男、宮下智義、斉藤芳尚、井澤真紀	
	説明者 その他	市庁舎等耐震化担当課長 松沼貴 管財課施設営繕担当主幹 金子恵訓 株式会社フケタ設計 高山友則、永安均、佐藤進一	
	事務局	(出席人数：6人) 総務部長 宇内啓介 総務部参事 野沢雄司、市庁舎等耐震化担当課長 松沼貴、 管財課施設営繕担当主幹 金子恵訓、管財課施設営繕担当主査 白井浩之 管財課施設営繕担当主任 倉谷正敏	
次第及び公開、一部公開、非公開の区分		(1) 本庁舎の現状と課題の把握について : 公開 (2) 本庁舎移転先の検討について : 公開 (3) 市民アンケートの実施内容について : 公開	
一部公開・非公開の場合はその理由		<input type="checkbox"/> 要綱第3条第1号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第2号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第3号該当： <input type="checkbox"/> 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料1 本庁舎の現状と課題の把握について 資料1-2 本庁舎の現状と課題の把握 資料2 本庁舎の移転先の検討 資料3 (案)春日部市役所移転建て替えに関する市民アンケート	
会議録の作製方法		<input type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープ等を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録	
会議録署名の指定		時田副会長による署名	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	<p>1. 開会 会議成立の報告 委員 12名のところ7名の出席があり、過半数に達していることから、本会議が成立していることを報告します。</p>
黒津会長	<p>2. 会長あいさつ</p>
説明者	<p>3. 議事 (1) 春日部市庁舎の現状と課題の把握について 資料1 本庁舎の現状と課題の把握について 資料1-2 本庁舎の現状と課題の把握 により説明。</p> <p>—質疑・応答—</p>
議長	<p>本庁舎の現状と課題が表示されていますが、それに対して方向性の部分まで、意見交換をするということですか。</p>
説明者	<p>課題について適正かどうかの議論をお願いします。</p>
議長	<p>課題に限った事という事ですか。方向性まで指摘してもよろしいのですか。</p>
説明者	<p>議論の中で方向性まで踏み込んでいただく事は問題ありません。</p>
議長	<p>今回は、提示された課題が十分なのか、また我々委員として他に課題があるか意見をいただきたい、という理解で進めます。</p>
委員	<p>「経済性」の欄で、省エネルギー対策について、建物の断熱性と書かれているが、自家発電がどれくらい発電しているのか。長時間の停電を考えると、ソーラー発電システムや風力発電を取り入れた方が良いと思います。</p>
説明者	<p>課題として、安心安全の項目にて、今の庁舎に自家用発電機を取り付ける場所が無いことを挙げています。ソーラー発電システム等についても方向性の一つとして検討する必要があると考えます。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	「その他の機能」の欄で、公共施設等総合管理計画を策定中ということですが、どこまで進行しているのか。
説明者	<p>現在、管財課にて公共施設白書を作成しており、市内全域の公共施設等の建築物を調査し、台帳を整理して、それに伴い公共施設を今後どのようにしていくのか総合管理計画の策定を進めております。</p> <p>庁舎整備も、この計画と整合させながら進めることが必要と考えます。</p>
委員	そうなると、それにふさわしい建物が必要だという事になってくる訳ですね。
説明者	公共施設等総合管理計画では、施設全体の中で、統廃合も考えられますが、直接庁舎に関係するかどうかはまだ不明です。課題があがった際には、それに対応できるように管理計画を立てる、ということが主旨です。
委員	分散化しているものを、庁舎内で対応ができるようにしていこうという事ですか。
説明者	計画策定中の為、具体例は申し上げられませんが、必要であれば今後、検討していくことが必要です。
委員	はい、わかりました。
委員	「その他の機能」の欄で、市民交流スペースの対応という表示があります。今度建てる庁舎は、15,000㎡ぐらいの床面積という話が出ましたが、事務をする為のスペースがそれぐらい必要だという事か、それとも市民交流スペースまで含めての広さという事でしょうか。
説明者	床面積約 15,000㎡は、現本庁舎を含めて分散をしている所の床面積を合算した面積です。1階の市民交流スペースも入りますが、現状としては少し狭いことから課題としてあげています。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	<p>市民の関心は、そこにあるのではないかと考えています。新しい庁舎の目玉としてのキーワードがこのあたりにあるのではないかと考えています。同じような規模・人口で、参考施設である筑波市庁舎をご覧になって、市民交流スペースのようなものありましたか。</p>
説明者	<p>筑波市役所においては、1階部分にオープンスペースを設けてあり、そこに情報コーナーや閲覧コーナー、展示スペースが設けられています。イメージとしましては、今の春日部市役所の1階ホールを整理したようなフロアになっています。</p> <p>1階部分の窓口は、住民票等を発行する部署が配置されています。市役所としては、別の用途を複合化はしていません。</p> <p>機能的に整理された市役所本庁舎でした。</p>
委員	<p>新庁舎を考えていく中で、今ある市役所の形を基本として考えていくのか、それともまるっきり先ほど委員長がおっしゃいましたように、目玉になるような総合集積機能のある施設みたいな形の市役所を考えているのか、そのような方向性はあるのでしょうか。</p>
説明者	<p>市役所の移転建て替えは、先ほど説明いたしましたように、まずは市役所の耐震化という問題があり、耐震化をするにあたり移転建て替えが望ましいだろうという結論に達しています。</p> <p>その際の規模については、既存の庁舎と分散している庁舎を足した床面積約15,000㎡を想定しておりますが、職員数から庁舎の床面積を算出すると約19,000㎡という数字がでてきます。これは、現在まだ基本構想の段階の為、今後基本計画において、配置を検討し15,000㎡で収まるか、収まらないかを明確に見える化をしてご審議をしていただきたいと考えています。</p>
委員	<p>今、華美な市役所庁舎や、商業施設が一緒になっている市役所、ガラス張りになり中身が見える市役所など様々な市役所庁舎が話題になっていることと思います。</p> <p>市役所が新しくなるのであれば、規模等が、市民の要望や様々な要素で変わってきてしまうことが考えられます。現本庁舎の耐震化という所を意識しながら、災害時に防災拠点となりうるような新庁舎を作っていくという事が明確にわかるように伝わるといい思いがあります。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	<p>移転先・敷地によって、かなり計画が左右されると思います。ですからここでは最後のその他の機能になにか別な言葉が入って上から4つまでは耐震化を含めた非常に実質的かつコンパクトな面積の中で議論されている。その他の機能では市民に対してのなにか面積だけじゃないプラスの所の議論が、今後でてくるかも知れません。</p> <p>課題について、その他ありますか。</p> <p>いただいた意見を事務局にて整理し、次回に方向性・基本方針の提案をお願いします。</p> <p>それでは二つ目の議題です。本庁舎移転先の検討について、事務局説明をお願いします。</p>
説明者	<p>(2) 春日部市庁舎の現状と課題の把握について 資料2 本庁舎移転先の検討について により説明。</p> <p>—質疑・応答—</p>
議長	<p>資料-2のエリアの範囲ですが非常にきれいな正円若しくは楕円が書かれています。これは必ずしも楕円の外側は対象ではないという事でしょうか。また何を基に円の大きさを決められていますか。</p>
説明者	<p>市街化区域及び生活圏、河川等の地形を考慮して、範囲を定めています。</p>
委員	<p>庄和町と春日部市の合併前では、春日部市の中心部は春日部駅になっていましたが、合併後東西、南北どの辺に位置するようになったのですか。</p>
説明者	<p>中心部は総合振興計画の表現でいきますと春日部駅が都心部、南桜井駅が副都心部と定めています。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	今回資料は、鉄道をベースにエリアを決めていますが、鉄道以外で検討すると、どのような事が考えられるのでしょうか。
説明者	交通の利便性という事で、鉄道駅を中心に考えました。それと合わせて市街化区域と駅を生活圏とする区域、後は河川等の地形、それを含めて設定した結果、このエリアとしました。
委員	鉄道だけではないということですね。
説明者	はい
委員	このエリア内で例えばそれぞれ候補地の敷地がありますか。
説明者	候補地はあります。下に表に、経済性の欄に、市有地の有効活用を挙げています。この中である一定規模以上の市有地がある部分を、次回以降にお示しをさせていただきたいと考えています。
議長	安全性は6地域ともそれほど大きな格差はなく、土地が同じような状態になっているという事ですか。
説明者	市の災害ハザードマップを基に検証を行った結果、特別大きな格差はありません。
議長	交通の利便性では、かなり差があるように思いますが。
説明者	交通の利便性では、例えば電車の評価の違いは春日部駅ですと、伊勢崎線と野田線2路線あるということで、二重丸にしており、他は同列であるという評価です。
議長	市民の皆様がこの市役所を利用するに当って、アクセスの利便性という理解だと思いますが、よろしいでしょうか。そうしますと次は周辺環境、なかなか難しい指標ですが、ここでも春日部駅エリアが二重丸になって、残りのエリアは丸ということのようです。違いをご説明いただきたいと思います。
説明者	春日部部駅中心には、警察ですとか保健所ですとか商業施設についてもほぼ、他と比較した場合にやはり優位性があるという事で評価しております。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
議長	これまでの蓄積の結果なので、これは当然なことかと思えます。二重丸のあるエリアの優位性が示されれば、議論が進むと思えます。
委員	候補地の提案として、市街化区域以外にも市有地があると思いますが、そういうものを含めて提示して頂けるのでしょうか。
説明者	候補地は、本日お示ししたこのエリアの中から、10,000㎡以上の敷地を提示させていただきたいと考えています。 原則、市街化調整区域は、開発が抑制されており、庁舎建設ができませんが、今回のエリアの範囲内で提示させていただきたいと考えています。
議長	次回は、市有財産ではない敷地も、可能性としては議論することになりますか。あるいは、経済性という評価を基に市有財産に限った議論という事になるのか。
説明者	ご意見で、他の候補地があれば、審議の中でできるかもしれないが、経済性を考慮し、提案には市有地を挙げたい。
委員	用地買収をしていく事は考えていないという事でしょうか。
説明者	用地買収をしてでも、という事が市民の皆様のご意見があればそれはそういう運びも考えられますが、いま現在は市有地で検討したいと考えています。
委員	今度お示しなる敷地、参考までに10,000㎡以下の市有地を一緒に出していただけるとありがたいです。
説明者	敷地面積を10,000㎡以上と想定した根拠は、現在の職員数をベースに庁舎面積を算定しますと、約19,000㎡必要だろうという事になります。約19,000㎡の床面積を建設できる土地は、市内の市街化区域の約8割を占める容積率200%の区域で算定しますと、敷地面積は床面積の二分の一になりますので、10,000㎡以上の敷地が妥当であると想定させていただいております。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	市の建築物でも特別に容積を増やすという事は難しいですか。
説明者	現在は市内の状況を見て、想定をさせていただきました。
議長	次回、総合的にエリアが決まってくるということになりますか。
説明者	次回以降に再度議論いただきまして、また1月に予定の市民アンケート結果を踏まえ、最終的には2月頃に集中してご審議していただくことを想定しています。
委員	最終的にこの審議会で、今提示いただいた6つのエリアの中から1つのエリアを絞り、この敷地が望ましいだろうと決定するのか。
議長	次回、早期実現性と経済性の評価の提案があり、このエリアが望ましいという事の提案があると思いますが、事務局ではどのように考えているのか。
説明者	これから、数回に分けてご議論いただいて、最終的には候補地の選定までご審議いただければと考えています。
委員	市民アンケートを実施した中で、全く行政が考えている場所と、違う敷地が良いと言われた時に、そちらに変えることが出来るのか。
説明者	市民アンケートについてはこの後に説明をさせていただきます。アンケート内容は、庁舎に望まれる機能などを伺うもの、としております。
議長	市民アンケートの実施内容について、ご説明願います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	<p>(3) 市民アンケートの実施内容について 資料3 市民アンケートの実施内容について により説明。</p> <p>—質疑・応答—</p>
委員	<p>前回の市民アンケートの時に、アンケートを受け取った方から、自治会長あてに問い合わせがあったが、自治会長が知らなかったため回答できず、なんでこんな重要なことを自治会長が知らないのか、といった問題になった。 今回はどのような対応を取るのか。</p>
説明者	<p>12月に実施予定の、自治会連合会役員会で、概略を説明させていただきたいと考えています。</p>
委員	<p>アンケート対象の3,000名の選出根拠は何か。</p>
議長	<p>前回のアンケートの有効回収率は何パーセントか。回収率は重要なので教えてください。</p>
説明者	<p>本日手元に資料をもって来ておりませんので、次回の審議会の時にご説明いたします。</p>
委員	<p>アンケートの内容について、5ページの問7の表示順序は何か意図したものなのか。ランダムなのか。</p>
説明者	<p>特に意識して作ったものではありません。災害についてはウエイトが大きいので、そのような順序で配置をしております。</p>
委員	<p>アンケートの問に○3つまでと書いてありますが、4つ以上○を付けてはいけないのでしょうか。 例えば答えが1から8までの場合、1から8までの中で○3つを付け、それ以上答えがあればその他に記入してください。このような表示の方が親切ではないか。</p>
委員	<p>新しい庁舎の機能に優先順位をつけることを聞くような書き方が良いのではないか。</p>

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
説明者	問 1 2 に自由回答欄を設けており、前回のアンケートでも自由回答欄で様々なご意見をいただきました経緯がございますので、その他意見として配慮いたします。
議長	ある程度の集計をするには技術的な問題が係わってくると思います。検討はされているのでしょうか。
説明者	集計結果について、分析をして2月の審議会にご報告させていただきたいと思います。
議長	アンケートの回答期間は、どのくらいに考えているのでしょうか。
説明者	前回のアンケートは、1月の1ヶ月間で回答を書いていたいただき、その結果約41パーセントの回答をいただきました。今回のアンケートも同程度の回答をいただきたいと考えております。
議長	問い合わせをする窓口は表示しないのか。
説明者	問い合わせ先は表示します。
委員	○は3つまで、と表示されているが、案内が不十分である。
説明者	表示を修正します。
議長	前回のアンケート結果はどのような年齢構成であったのか。
説明者	回答者の年齢構成は、 20代 6.1 パーセント、 30代 11.3 パーセント、 40代 14.4 パーセント、 50代 14.2 パーセント、 60代 25.8 パーセント、 70代 21.8 パーセント、 80代 6.0 パーセント、 無回答が 0.4 パーセントです。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
<p>説明者</p> <p>議長</p> <p>事務局</p>	<p>男女の比率は 男性が 48.4 パーセント、 女性が 51.1 パーセント、 無回答が 0.5 パーセントです。</p> <p>(3) 市民アンケートの実施内容については、修正を加え、次回再度提案してください。</p> <p>4. その他</p> <p>1. 今後の審議会の日程案の提示 第3回審議会 11月20日(木) 10:00～</p> <p>5. 閉会</p>
<p>議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。</p> <p>平成26年11月25日</p> <p>署名者の職・氏名 春日部市本庁舎整備審議会 副会長 時田美野吉</p>	